

問 5.5

〈問題〉

$(-1,1) \times (-1,1)$ と $(\mathbb{R}^2 \supset) B(0;1)$ は同相であることを示せ。

〈解答〉

$f: (-1,1) \times (-1,1) \rightarrow B(0;1): (x,y) \mapsto \left(x, \sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y\right)$ とする。

このとき、 $(-1,1) \times (-1,1)$ と $B(0;1)$ が同相であることを示すためには、 f が同相写像、すなわち次の①、②、③を示せばよい。

- ① $f: \text{bij}$ i.e. $f: \text{surj}$ かつ $f: \text{inj}$
- ② $f: \text{連続}$
- ③ $f^{-1}: \text{連続}$

① ($f: \text{surj}$)

$\forall (u,v) \in B(0,1)$ をとる。

このとき、 $(x,y) = \left(u, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}}\right)$ とすると、 $(u,v) \in B(0;1)$ より、

$$-1 < u < 1, -1 < v < 1, u^2 + v^2 < 1$$

よって、 $|v| < \sqrt{1-u^2}$ より、 $v \neq 0$ のとき、 $\frac{v}{\sqrt{1-u^2}} < \frac{v}{|v|}$ 、ゆえに $-1 < v < 1$ において

$-1 < \frac{v}{\sqrt{1-u^2}} < 1$ より、 $-1 < \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}} < 1$ であるから、 $(x,y) \in (-1,1) \times (-1,1)$

したがって、

$$f(x,y) = f\left(u, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}}\right) = \left(u, \sqrt{1-u^2} \sin\left(\frac{\pi}{2} \cdot \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}}\right)\right) = (u,v) \text{ より、}$$

$f: \text{surj}$

($f: \text{inj}$)

$\forall (x,y), (x',y') \in (-1,1) \times (-1,1) [f(x,y) = f(x',y')] をとる。$

このとき、 $f(x,y) = f(x',y')$ より、 $x = x', \sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y = \sqrt{1-x'^2} \sin \frac{\pi}{2} y'$ であるから

$$\sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y = \sqrt{1-x'^2} \sin \frac{\pi}{2} y' \Rightarrow \sin \frac{\pi}{2} y = \sin \frac{\pi}{2} y' [x = x']$$

よって、 $t \in (-1,1)$ において、 $g(t) = \sin \frac{\pi}{2} t$ とすると、この関数は単調増加であるから、

$$g: \text{inj}、\text{ゆえに } y, y' \in (-1,1) \text{ より、 } g(y) = g(y') \Rightarrow \sin \frac{\pi}{2} y = \sin \frac{\pi}{2} y' \Rightarrow y = y'$$

したがって、 $(x,y) = (x',y')$ より、 $f: \text{inj}$

以上より、 $f: \text{bij}$

② $\sqrt{1-x^2}$ について、 x^2 は $x \in (-1,1)$ において明らかに連続であるから、 $1-x^2$ も連続である。

また、 \sqrt{x} は $x \geq 0$ において連続である。

よって、 $x \in (-1,1)$ のとき、 $0 < 1 - x^2 \leq 1$ であるから、 $\sqrt{1-x^2}$ は連続である。

したがって、 $x, \sin \frac{\pi}{2} y$ は $(x, y) \in (-1,1) \times (-1,1)$ において明らかに連続であるから、

$\left(x, \sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y\right)$ も連続、ゆえに f : 連続

③ ①より、 f に対して f^{-1} が存在し、

$f^{-1}: B(0;1) \rightarrow (-1,1) \times (-1,1): (x, y) \rightarrow \left(x, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{y}{\sqrt{1-x^2}}\right)$ となる。

このとき、 $\frac{y}{\sqrt{1-x^2}}$ について、 $(x, y) \in B(0;1)$ において、 $-1 < x < 1, -1 < y < 1$ となる

ことから、②より、 $y, \sqrt{1-x^2}$ は連続、かつ $0 < \sqrt{1-x^2} \leq 1$ であるから、 $\frac{y}{\sqrt{1-x^2}}$ も連続

である。

また、 $\sin^{-1} x$ は $x \in (-1,1)$ において明らかに連続である。

よって、 $(x, y) \in B(0;1)$ において、 $x, \sin^{-1} \frac{y}{\sqrt{1-x^2}}$ は連続であるから、

$\left(x, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{y}{\sqrt{1-x^2}}\right)$ も連続、ゆえに f^{-1} : 連続

以上より、 f : 同相写像であるから、 $(-1,1) \times (-1,1)$ と $B(0;1)$ は同相である。